

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスLino			
○保護者評価実施期間	令和 8 年 2 月 4 日 ～ 令和 8 年 2 月 18 日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	令和 8 年 2 月 4 日 ～ 令和 8 年 2 月 18 日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8 年 2 月 21 日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	地域の資源を活用し支援をおこなっている。	・天候に応じて事業所近くのコミュニティーセンターや公園で運動療育をおこなっている。 ・自立支援協議会や他事業所と連携を図り、中高生の職場見学や職場体験を実施している。	子どもたちが利用できる施設を増やし、様々な活動に取り組むことができるようにしていく。
2	支援時間が柔軟である。	60分、100分、120分以上などお子様のニーズに合わせた支援時間で個別療育を提供している。	多種多様なプログラムの構成をしていく。
3	個別で様々なスタッフから支援を受けることが出来る。	保育士、児童指導員、理学療法士の支援を受けることができる。	事業所内だけでなく、戸外での支援も充実させていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	個別支援を行っているが、支援室が完全な個室にはなっていない。	自立型パーテーションで支援室の広さを調整し仕切っている。	お子様の状況に応じて、支援室の広さや机や椅子の位置等の環境面の調整を工夫していく。
2	バリアフリーでない。	段差などは周知している。	危険箇所は貼り紙等で可視化し、更なる注意喚起をおこなっていく。
3	送迎をしていない。	保護者様とお子様の時間を大切にしている。	※今後も送迎の予定はない。